



新年の御挨拶

校長 村山 孝

令和7年、2025年が始まりました。皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は新年早々に「能登半島地震」が発生し、大地震の恐ろしさを痛感しました。あれから1年が過ぎ、平和な新年を迎えることができたことに感謝したいです。

新しい年となり、特に3学期はインフルエンザなどの流行が予想されます。引き続き、感染症の対策を徹底しながら教育活動を進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、感染症対策も含めまして、本年も本校の教育活動に対して、御理解と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今年「巳年」で、六十干支では「乙巳（きのとみ）」にあたる年です。蛇を象徴する年で、蛇は再生や神秘、知恵、そして変容を象徴する動物として古くから世界中で崇められてきました。巳年は「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされています。また、「計画力と行動力を兼ね備えている」「信念をもって理想を貫ける」「根性がある」「知的で洞察力がある」「魅力的で説得力がある」などの特徴がある年のようです。

今年の巳年（乙巳）にあやかって、生徒の皆さんには、学習や運動などで努力を重ね、できることを増やしてほしいと思っています。そして、困難なことがあっても、信念をもち、根気よく取り組むことができるように頑張してほしいです。保護者の皆様におかれましては、穏やかで「健康」である一年となることを心から願っております。

第9回アートプロジェクト展の入選、おめでとうございます!!

「第9回 東京都特別支援学校 アートプロジェクト展」に本校1年H組の手塚奏弥さんの紙粘土の作品「ギリシャ神話のヒュドラ」が入選し展示されることになりました。今年度のアートプロジェクト展には都内の各特別支援学校から1,022点の応募があり、1次審査・2次審査を通過できた作品は、51点で大変狭き門でした。手塚さんは難関な2回の審査を見事に通過し、今回入選しました。手塚さん、誠におめでとうございます。

手塚さんの作品は、令和7年1月7日（火）から1月17日（金）までの11日間、東京藝術大学大学美術館陳列館で展示されます。開館時間は午前10時から午後5時までです。金曜・土曜は、午後8時まで開館しています。他校の児童・生徒の皆さんの作品も展示されています。ぜひ、ご覧ください。

詳しくは、下のQRコードで御確認ください。

